

2月1日

今日の朝は昨日よりも一層寒さが厳しく感じられました。あられのような氷の粒も降ってくるなど、気温が下がってきました。

そのような中、正門で子供達を出迎えていると、「おはようございます」と元気のいいあいさつが返ってきました。そんな子供達の声に、元気を分けてもらえています。

今日は、全校朝会の前に来年度から児童会役員として活躍する子供達の紹介及び任命がありました。どの子も「がんばるぞ」という気持ちが体からあふれていました。

その後、私から以下のことを校内放送で話しました。

おはようございます。

今日みなさんに話したいことは、2つです。

まず一つ目は、「人のために頑張り、また頑張っている人に感謝の気持ちを伝えよう」です。

最近、とっても嬉しいことがありました。

一つは、通学路途中で、ちらかっていた段ボールを江戸小の子供たちが片付けてくれたというお話です。

きっと、そのままだったら風力で道路に段ボールが行ってしまっただけで交通事故が起きたかもしれません。自分たちで片付けようとしてくれていたなんて、本当に素晴らしいと思います。

また、朝道路のへりにたまっている落ち葉をきれいに掃除をしてくださっている方を見かけました。声をかけさせていただくと、「ボランティアでやっています。」とのことでした。その方がきれいにしてくださった道路の長さを改めて見て、本当に頭が下がりました。

それから、毎日正門の前に立ってみなさんを見守っている佐々木さんを知っていますか。

佐々木さんにお手紙を出した子がいたそうです。佐々木さんはポケットから大事そうにそのお手紙を出して、わたしにも見せてくれました。そのお手紙は、佐々木さんへのお礼の気持ちがたくさん書かれていました。「こういうお手紙もらうと、やる気出るんだよなあ。」と佐々木さんは、笑顔で話してくれました。

もちろん、段ボールを片付けてくれた人も見守ってくれる佐々木さんも、みなさんと同じように朝は寒いし、時間もあまりありません。それでも人のために頑張れる人は、本当に素晴らしいと思っています。ぜひ、広がって行ってほしいと思っています。

また、みなさんの身の回りにも、佐々木さんのように皆さんを支えてくれている人がたくさんいらっしゃると思います。ぜひこうした人たちに自分たちから気づいて、いろいろな形で感謝の気持ちを伝えて行ってほしいと思います。

2つめは、「おすすめの本の紹介」です。

みなさんに校長先生からおすすめの本を紹介します。

(この後、低・中・高学年別に本の紹介を行いました。)

新型コロナウイルス感染対策による緊急事態宣言が発令され、社会では様々なところで制限がされることによる閉塞感が高まっているところではないかと思いますが、その中でも、子供達は着実に成長してきていることを実感しています。それも、保護者の方や地域の方があたたかく子供達を見守ってくださっているからこそ、と思っています。

今後も御支援・御協力の程、よろしくお願い致します。

流山市立江戸川台小学校 校長 上原 和浩